

里山林保全活動研修会 「自伐林業のすすめ」

林野庁では、地域住民、森林所有者、自伐林家等が協力して行う、里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して、平成25年度から「森林・山村多面的機能発揮対策事業」として支援を始め、白老町では現在5団体が活動を行っています。

この度その活動の広がりを図るため、自伐林業の先進地高知県から講師を招いて、自ら森林整備を行うにあたり参考となる講演と見学会を柱とした研修会を開催します。

○日時・会場・内容 11月1日(土)

■現地見学会(9:00~12:00)「軽架線キットを使った集材作業」、「里山保全活動地」 白老町字萩野 萩の里自然公園 (TEL センターハウス 0144-84-2222 当日)

■講演会(13:30~15:00) 演題「自伐林業のすすめ」

講師 NPO法人土佐の森・救援隊 中嶋健造理事長
白老町字萩野73-4 萩野公民館 (TEL 0144-83-2225)

■パネルディスカッション(15:15~16:30)

「自伐林業で里山保全を！」 パネラー 中嶋講師 及び
森林・山村多面的機能発揮対策事業活動団体(萩の里自然公園
管理運営協議会、ウヨロ森づくりの会、白老森の会、しらおい村づくりクラブ)

○参加費 無料

○主催 白老町

○後援 北海道胆振総合振興局 胆振東部森林管理署
苫小牧広域森林組合白老支所
北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会

○協力 白老町内の森林・山村多面的機能発揮対策事業活動団体5団体

○申込締切 10月29日(水) 定員100人になり次第受付を終了します。

○問合せ・申込み 白老町建設課土木グループ TEL (0144)82-4215
FAX (0144)82-6116 E-mail: rinmu@town.shiraoi.lg.jp



講師 中嶋 健造 氏

1962年高知県生まれ。愛媛大学大学院農学研究科修了。高知県の町在住。IT、経営コンサルタント、自然環境コンサルタント会社を経てフリーに。2003年にNPO法人土佐の森・救援隊設立に参画し、現在理事長。著書に「バイオマス収入から始める副業的自伐林業」(全国林業改良普及協会)。その他、農山漁村文化協会、全国林業改良普及協会、大日本山林会等の雑誌執筆多数。鳥取大学地域学部非常勤講師(2009年度~)、総務省・地域力創造アドバイザー(2014年度)、持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会代表理事(2014年度)。

森林所有者自ら、また広い意味では地域内の団体や事業体の協力を得て森林整備を行う「自伐林業」(自伐型林業)。

講師の中嶋さんは、山の現場で自伐林業に驚き興味を持ち、地域に根ざした環境共生型林業が自伐林業であることを確信し、「自伐林業+シンプルなバイオマス利用+地域通貨」を組み合わせた「土佐の森方式」を確立させました。現在、森林・林業の再生、中山間地域の再生、地域への人口還流等のために、自伐型林業及び土佐の森方式の全国普及にまい進しています。

伐採木や林地残材を高価な機材や技術がなくても搬出できる軽架線キットを使用し、バイオマスエネルギー等として利用する土佐の森方式は、森林所有者や林家、森林ボランティア等が自ら森林整備を行うにあたり大いに参考になると思います。



軽架線による搬出状況(高知県)